

2023/09/10(日)

天狗岳周回(西天狗・東天狗)

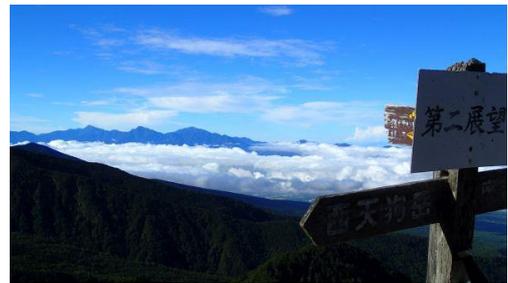
メンバー:L 辻・福田・有賀(記録)・会員外 1

天狗岳は茅野市在住の私にとっては集合場所から登山口まで 40 分程と非常に身近な山ですが、登山歴の浅い私は今回初めての登頂となり期待に胸弾む。

人気の八ヶ岳の週末、駐車場が非常に込み合うという助言もあり当初の 5 時出発を 4 時に早めて出発。唐沢鉱泉駐車場に到着するとすでに 10 数台の車が駐車していた。台風の影響からかまだ駐車スペースには空きがあり心配は杞憂に終わる。到着時は明け方前でまだ暗かったが、金星と思われる星がやたらとてかく明るく輝いていました。歩き出しはヘッドランプを装着。周りが真っ暗だったため登山口をうっかり間違えそうになる場面もあったが、皆がすぐに違和感を覚えて事なきを得ました。

今回のコースは西天狗経由～東天狗～唐沢鉱泉までの周回コース。ヘッドランプは 20～30 分程でお役御免となりましたが、登山開始から第一展望台まではあたり一面の苔の森。うっそうとした森はやや薄暗くて湿気が多く、見渡す限りに生えた苔が何とも幻想的でした。苔の森は北八ヶ岳エリアではよく見られる景色ですが、ここら辺りでもすでにその傾向があるのだと思いながら歩を進めました。

第一展望台に着くとあたりの視界が開け、好天の今日は眼下に雲海を見ながら近くの赤岳、阿弥陀、編笠、西岳から遠くの南アルプス、中央アルプス、御岳、北アルプス等々が一望でき第二展望台では更にスケールアップし、写真を撮りまくりました。西天狗頂上付近はハイマツと岩場の景色にかわり、9 時前に山頂に到着しました。そこで長めの食事休憩となりましたが、あたりの景色を眺めながら山で食べるミニトマト、きゅうりの丸かじり、漬物等の何と美味しいことか。汗を流した後の塩分補給は最高でした。程なく、向いに見えた東天狗を目指し、山頂から中山峠方面へと下りました。こちらから登ってくる人が結構いて、すれ違いに挨拶を交わしながら中山峠分岐から黒百合ヒュッテへと下りましたが、ヒュッテは結構な人が外の木造りのベンチで休憩していました。(小屋の中での休憩は有料)フルートの練習をしている人がいましたが、ミニコンサートでもやるのかな。



小休憩の後、渋の湯・唐沢鉱泉分岐までは又、苔の森に戻って、滑りやすい苔むした岩に気を付けながら歩を進めました。途中で 6 人ほどの年配のにぎやかな女性グループを追い越しました。その後グループの先頭を切っていたリーダーと思われる人が、こちらのペースをトレースするかの如く背後からピッタリとついてくる気配を感じましたが、さっきまでのにぎやかな会話は途絶え、分岐に到着したころにはグループがばらけていました。リーダーさんは負けず嫌いだっただのかな？なんて思いながら、分岐～歩き易いパノラマコースに入り唐沢鉱泉駐車場を目指しました。この辺は道が割と平坦で、苔の森も樹の間隔がまばらで光がよく通って明るく、苔が光り輝いて開放的で素敵でした。昼過ぎから天気が下り坂との情報もあり、一時空が暗くなってきて慌てる場面もありましたが、天気は持ち直し無事に登山口まで到着。天気と景色に恵まれた最高な天狗岳山行でした。八ヶ岳ばんざい！！。

【コースタイム/天気】 晴れのち曇り

04:55 唐沢鉱泉

07:00 第一展望台

07:50 第二展望台

08:48 西天狗

09:45 東天狗

11:00 中山峠

11:05 黒百合ヒュッテ

12:05 渋の湯・唐沢鉱泉分岐

13:30 唐沢鉱泉

西天狗より東天狗を望む



天狗の鼻 →

コケモモの赤い(実甘酸っぱい)



パノラマコースの苔の森



ナナカマドの赤い実 秋だね!



シラタマの実(スーとしたハッカの味)

